

令和4年度 施設関係者評価報告

認定こども園さめ保育園

【アンケート結果】

アンケート回収は91%の回答を得た。

今年度も運動会や発表会では継続的なコロナ禍の中における対策として人数制限やクラス別に時間差を設けての開催とした。感染症対策がしっかりとられていて安心して参加することができたという言葉が多く寄せられた。また子供の体調や様子などを知らせてくれるので助かっていると満足度の高いコメントが得られている半面、保育園に要望意見を言いくいと感じている保護者もいるということが、アンケート結果で見えてきた。保護者のご意見ご提案をもとに次年度に活かせるよう検討し、一人ひとり丁寧に対応し連携を図っていくことが今後の課題だと感じる。

【自己評価結果】

保育の計画性では園の教育理念や教育方針等の理解に努め指導計画を作成し評価と反省を行い次年度へつなげていけるように話し合う機会を持つようにした。認定こども園として、地域の子育て支援を行う役割を理解し、教育・保育・子育て支援に努めた。職員は、保育者としての専門性を高めるためにオンライン研修を通し、専門知識を学び、研修で学んだことを園内研修という形で、他の職員も共有することができた。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、行事の縮小、地域行事の中止、小学校や祖父母との交流が行えない状況の中、職員が意見を出し合い、園行事をが楽しい場となるよう努めた。来年度も園児と保護者とのコミュニケーションを深め、心に寄り添う保育を心掛け、地域の子育て支援にも積極的に取り組んでいきたい。

【施設関係者評価結果】

継続的なコロナ禍においても、園の教育保育目標のもと適切な園運営が行われ、子どもの健康安全な保育について意識を高め、感染防止に努めながら行事、日々の保育が行われているという評価をいただいた。今後は感染症等の状況に応じ、園内外の行事を見直していきたい。職員一人一人が自己評価や研修を通し、自分自身の振り返りと保育理念や自分の保育に自信をもって対応していけるよう定期的に話し合う機会を持ち、教育保育の向上を図っていきたい。

【総評】

新型コロナウイルス感染症の影響で一部休園が7回あり、参観日や発表会も延期となるなど、今年度も園活動に影響があったが、保護者の理解・協力をいただき、無事終える事ができた。園内をはじめ玩具の消毒、空気を循環させるための送風機の配備、乳児室の空気清浄機の交換、児童トイレのエアコン設置等、感染症対策を徹底し、子どもたちが安全安心に過ごせるよう取り組んできた。園児職員とも健康管理には気を付けていたが、新型コロナウイルスやインフルエンザに多数罹患した。今後新型コロナウイルスの扱いも変わり地域行事への参加、交流も増えてくることと思われる。健康安全な保育に留意しながら子供の気持ちに寄り添えるゆとりのある保育を心掛けていきたい。